



2023年4月14日

各位

会社名 バリュエンスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役 寄本 晋輔
(コード番号：9270 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 佐藤 慎一郎
(TEL. 03-4580-9983)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえ、2022年10月14日に公表した2023年8月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正 (2022年9月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 78,500	百万円 2,500	百万円 2,350	百万円 1,300	円 銭 101.14
今回修正予想 (B)	75,000	2,500	2,350	1,240	96.12
増減額 (B-A)	△3,500	-	-	△60	
増減率 (%)	△4.5%	-	-	△4.6%	
(参考) 前期連結実績 (2022年8月期)	63,385	1,888	1,791	969	74.06

2. 修正の理由

当第2四半期連結会計期間の仕入高は、季節要因に加え、時計相場の下落基調が継続したことにより厳しい仕入環境にあったことから、11,519百万円と第1四半期連結会計期間に比べ2,380百万円減少となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は16,378百万円と当初計画を下回る結果となりました。

一方、第1四半期連結会計期間において戦略的に確保した在庫を小売中心に販売したこと等により、売上高総利益率は27.3% (前年同期比1.3ポイント増) となりました。

足元の仕入環境は回復基調にあることに加え、当社下期の仕入傾向も鑑み、第3四半期会計期間以降は2022年8月期第3四半期連結会計期間程度の仕入高を確保できる見込みです。また、売上総利益率は、引き続き小売施策強化を継続すること等により、当第2四半期連結会計期間と同水準を確保できると想定しております。

以上を踏まえ、2023年8月期の連結業績予想を上記のとおり修正いたしました。当社のマネージメント・アプローチとして重要視する営業利益は、当初計画である25億円を達成見込みです。

詳細につきましては、本日公表の「2023年8月期 第2四半期決算説明資料」をご覧ください。

3. 配当予想について

2022年10月14日に公表した1株当たり配当予想 (期末配当30円) に変更はありません。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上